

ご使用になる前に必ず取扱説明書をよくお読みください。読み終えた後も大切に保管してください。

安全上のご注意 ※必ずお守り下さい※

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を来然に防止するため、必ずお守り頂くことを、次のように説明しています。

⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●カセットテープやラジオの音量が小さくなったり、歪むようになったら、電池を全部新しいものと交換してください。 ●むやみにこの機材を分解しないでください。故障の原因になります。 ●スピーカーにクレジットカードやICカードカード・キャッシュカード等を近づけないでください。磁力の影響で使えなくなる恐れがあります。
⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外で使用時、雷が鳴り出したら、アンテナをたたみ製品から離れてください。 ●火中への投入、加熱、分解をしないでください。

電池の取扱上の注意 ※電池を誤使用すると、発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。

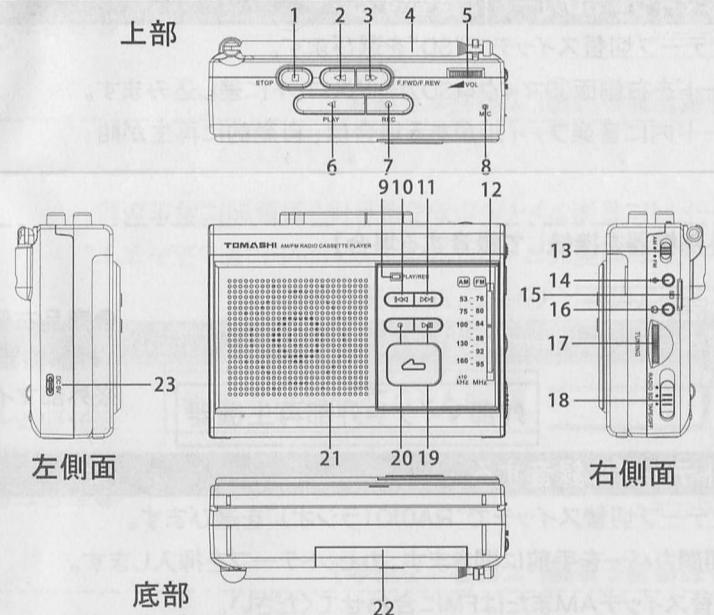
- 充電電池(ニッカドなど)は、絶対に使用しないでください。
- この機器をご使用される場合、違う種類の電池を混ぜて使用をしないでください。
- 電池を外した際に、誤って電池を飲むことがないようにご注意ください。(万一、飲み込んだ場合はすぐに医師へご相談ください。)
- 電池の液が口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けて下さい。
- ±(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- ショートさせたり、充電・分解・加熱・火の中に入れてたりしないでください。
- 長期間ご使用にならない時は電池を取り外してください。液漏れの原因になります。(使い切った電池はすぐ取り外してください。)

使用上のご注意

- 長期間(2週間程度)使用しない時は、液漏れ防止のため乾電池を外してください。
- カセットテープを聴くときには、テープのたるみは巻き取ってください。テープにたるみがあるときは、鉛筆などで巻き取ってから、使用してください。たるんだままで使用すると、テープが本体に巻き込まれて故障の原因になったり、大切なテープを痛めてしまいます。
- ラジオは高い建物が立ち並ぶ所、鉄筋コンクリートで出来たマンション等、建物内部やトンネル、電車の中など電波発信場所からかなり遠い地域では、電波がキャッチ出来ない事がございます。
- 屋内で受信しにくい場合は、窓際など良く受信できる所に置いてください。
- 山・谷などでは、ラジオの電波の届きにくい場所もあります。
- ロッドアンテナ伸張時は、目などに当たらない様にご注意ください。
- 夏場の暑い車内や埃・海岸など砂の多い場所等に放置すると本体の変形や故障等の原因になります。
- 本体のお手入れには柔らかい布で乾拭きしてください。洗剤やアルコール等の使用はキャビネットの変質、故障の原因になりますのでお避けください。
- 本体の内部は大変精密に出来ていますので、落としたりぶつけたりするような強いショックを与えないでください。故障の原因になります。
- イヤホンは消耗品です。破損等した場合は保証対象外で有償となります。イヤホンはφ3.5mmステレオ3極プラグをお使いください。
- 熱、ショック、水、湿気から妨げてください。
- 極端な温度変化は結露の原因になりますのでお避けください。

各部の名称

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 停止ボタン(カセット) | ⑬ ⑬AM/FM切替スイッチ |
| ② 早送りボタン(カセット) | ⑭ マイク端子(入力端子) |
| ③ 巻き戻しボタン(カセット) | ⑮ マイクロSDカードスロット |
| ④ アンテナ | ⑯ イヤホン端子(出力端子) |
| ⑤ 音量調節ダイヤル | ⑰ 選局ダイヤル |
| ⑥ 再生ボタン(カセット) | ⑱ ラジオ/SD/テープ切替スイッチ |
| ⑦ 録音ボタン(カセット) | ⑲ 再生/一時停止ボタン(SD) |
| ⑧ 録音ボタン | ⑳ 録音ボタン(SD) |
| ⑨ マイクロSDランプ | ㉑ スピーカー/カセットドア |
| ⑩ 戻るボタン(SD) | ㉒ 電池カバー |
| ⑪ 進むボタン(SD) | ㉓ type-Cジャック |
| ⑫ ラジオ選局指針 | |

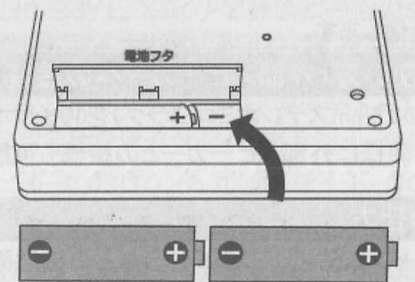


電池の入れ方

- 本体裏面の電池ボックスの蓋を下に押しながら、ずらして開きます。
- 単3形乾電池2本を表示に従い正しく入れてください。
- 乾電池は古いものと新しいものを混ぜて使用しないでください。
- 電池を取り出しやすくするためにリボンは乾電池の下に敷いてください。電池を入れて「カチッ」と音がするまで閉めてください。
- 使わない時、こまめに電池を外しておくと電池が長持ちします。
- 長時間使用しない場合は必ず乾電池を取り出しておいてください。
- プラスとマイナスを間違えると液漏れの原因になりますのでご注意ください。

※電池の取替え時期

ラジオは鳴るがテープが動かなくなったりしたら、早めに2本とも新しい電池と取り替えてください。

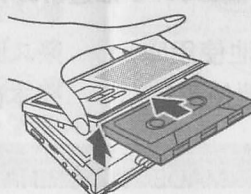


ラジオを聴く

- ⑱ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“RADIO(ラジオ)”を選びます。
- ⑬AM/FM切替スイッチAMまたはFMに合わせてください。
- FMを聴く場合は④アンテナを伸ばしてよく受信できる位置にしてください。
- ラジオを消す時は、⑱ラジオ/SD/テープ切替スイッチを“TAPE/OFF(テープ)”の位置にします。
- ⑰選局ダイヤルを回すと⑫ラジオ選局指針が動きますので、好きな放送局を選んで下さい。
- AMは本体の中にバーコアというアンテナが内蔵されていますので、本体の向きなどを変え、よく聴こえるように調整してください。
- 音量は⑤音量ダイヤルで調整してください。

カセットを聴く

- ⑱ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“TAPE/OFF(テープ)”を選びます
- カセット部の開閉カバーを手前に開きます。カセットテープのたるみを取ってから、テープの見える方を上にしてテープを入れます。
- ⑥再生ボタン(カセット)を押します。音量は⑤音量ダイヤルで調節します。

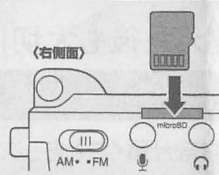


<早送り・巻き戻し・停止>

- ②早送りボタン(カセット)を押すと左リールに、③巻き戻しボタン(カセット)と右リールにそれぞれテープが巻かれ、①停止ボタンを押すと止まります。

マイクロSDカードの音楽ファイルを聴く

- マイクロSDカードを右側面⑮マイクロSDカードスロットに差し込みます。
- ⑩ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“SD”を選びます。
- マイクロSDカード内に音楽ファイルがある場合は、自動的に再生が始まります。⑨マイクロSDランプが赤色に点灯します。



<戻る・進む・停止>

- ⑩戻るボタン(SD)を押すと1つ古いファイルに移動して再生します。
- ⑪進むボタン(SD)を押すと録音順に新しいファイルに移動して再生します。
- ⑲再生/一時停止ボタン(SD)を押すと一時停止、押すたびに再生と一時停止を繰り返します。※停止中はランプが赤色に点滅します。

カセットテープからマイクロSDカードに録音する

- ⑩ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“TAPE/OFF(テープ)”を選びます。
- マイクロSDカードを右側面⑮マイクロSDカードスロットに差し込みます。
- カセット部の開閉カバーを手前に開きテープを入れます。
- ⑥再生ボタン(カセット)を押してテープを再生させます。

<録音・停止>

- ⑳録音ボタン(SD)を1~2秒長押しします。
- ⑨マイクロSDランプが青色に点灯し、録音が始まります。
- 録音を停止する際は⑳録音ボタン(SD)を1~2秒長押しすると録音が停止します。※カセットの停止ボタンを押してテープを停止させても自動で録音も停止します。

マイクロSDカードからカセットテープに録音する

- ⑩ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“SD”を選びます。
- カセット部の開閉カバーを手前に開きます。カセットテープを挿入します。
- マイクロSDカードを右側面⑮マイクロSDカードスロットに差し込みます。
- マイクロSDカードに音楽ファイルがある場合は自動的に再生が始まります。録音したいところで⑲再生/一時停止ボタン(SD)を押して停止しておきます。

<録音・停止>

- ⑲再生/一時停止ボタン(SD)を押してマイクロSDの音楽ファイルを再生を再開します。
- ⑦録音ボタン(カセット)を押し込み、録音が始まります。
- ①停止ボタン(カセット)を押してカセットテープを停止させます。自動で録音も停止します。※マイクロSDカードの再生は続きます。

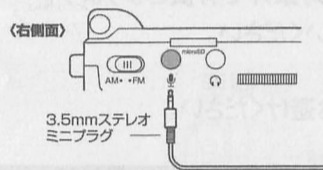
内蔵マイクからカセットテープに録音する

- ⑩ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“TAPE/OFF(テープ)”を選びます。
- カセット部の開閉カバーを手前に開きます。カセットテープのたるみを取ってから、テープの見える方を上にしてテープを入れます。

<録音・停止>

- ⑦録音ボタン(カセット)を押し込み、録音が始まります。
- ①停止ボタン(カセット)を押してカセットテープを停止させると録音も停止します。

【外部マイクや外部機器を接続して録音する場合】



外部マイクや外部再生機器

- 商品右側面にある⑭マイク端子(入力端子)に外部マイクや再生機器を接続すると、外部機器からの録音ができます。
- ※外部マイクや機器との接続に使用する接続コードは付属されていません。

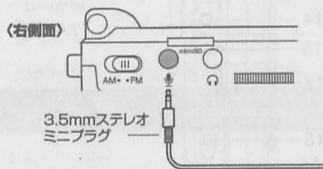
内蔵マイクからマイクロSDカードに録音する

- ⑩ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“SD”を選びます。
- マイクロSDカードを右側面⑮マイクロSDカードスロットに差し込みます。
- マイクロSDカード内に音楽ファイルがある場合は、自動的に再生が始まります。

<録音・停止>

- ⑳録音ボタン(SD)を1~2秒長押しします。
- ⑨マイクロSDランプが青色に点灯し、録音が始まります。
- 録音を停止する際は⑳録音ボタン(SD)を1~2秒長押しすると録音が停止します。

【外部マイクや外部機器を接続して録音する場合】



外部マイクや外部再生機器

- 商品右側面にある⑭マイク端子(入力端子)に外部マイクや再生機器を接続すると、外部機器からの録音ができます。
- ※外部マイクや機器との接続に使用する接続コードは付属されていません。

ラジオをカセットテープに録音する

- ⑩ラジオ/SD/テープ切替スイッチで“RADIO(ラジオ)”を選びます。
- カセット部の開閉カバーを手前に開きます。カセットテープを挿入します。
- ⑬AM/FM切替スイッチAMまたはFMに合わせてください。
- FMを聴く場合は④アンテナを伸ばしてよく受信できる位置にしてください。
- ⑰選局ダイヤルを回すと⑫ラジオ選局指針が動きますので、聴きたい(録音したい)放送局を受信します。

<録音・停止>

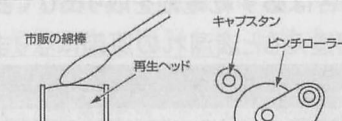
- ⑦録音ボタン(カセット)を押し込み、録音が始まります。
- ①停止ボタン(カセット)を押してカセットテープを停止させると録音も停止します。

イヤホンの使い方(外部スピーカーへの接続)

- イヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)を⑯イヤホン端子(出力端子)につなぎます。イヤホンをつなぐと、スピーカーからの音は聞こえなくなります。
- イヤホンと同様に外部スピーカーとの接続も可能です。外部スピーカーとφ3.5mmステレオミニプラグで⑯イヤホン端子(出力端子)につなぎます。

お手入れの仕方

- 再生ヘッドキャプスタン、ピンチローラーなどの接触面が汚れると音が小さくなる、音が歪む、テープが巻きつくなどの原因になりますので、市販の綿棒で定期的に拭いてください。
- カセット蓋を開き再生ボタンを押してヘッド部分が見えるようにしてください。
 - 綿棒をキャプスタンやピンチローラーに巻き込まないようにご注意ください。



製品仕様

電源	単三電池×2本/DC5V USB給電(別売)
ラジオ受信周波数帯域	FM: 76~108MHz AM: 530~1600KHz
対応SDカード	マイクロSDカード 8~32GB

対応テープ	C-60(60分テープ)まで※推奨
スピーカー	50mm×1(1W)
対応オーディオフォーマット	MP3

本体寸法	12×9.3×3.8cm
本体重量	約230g
記録時間・容量(SD)	約940KB/分

※60分テープより長時間のテープは通常のテープより薄い為、伸びたり回転部に巻き込まれる可能性があります。

カセット使用時電池寿命

- 連続約 5時間(マンガン乾電池使用時) ※スピーカー使用時(音量により前後します)
- 連続約14時間(アルカリ乾電池使用時) ※本商品の仕様にはアルカリ乾電池をお勧めします。